

2025
5 月

月次 39レター

毎月発行するお客さまへのお知らせレターです

第 249 号-①【基準日 2025 年 4 月 30 日】



🌸 社長メッセージ



「R&I ファンド大賞2025」受賞

ありがとう投信株式会社
代表取締役社長 長谷 俊介



皆さま、いつもありがとう投信をご愛顧いただきまして誠にありがとうございます。先月は国内では大阪万博が開幕し、5月に入り気温も上昇してきましたが、いかがお過ごしでしょうか？

さて、先月の世界のマーケットは、トランプ関税政策に振り回され、相場が乱高下した1ヶ月となりました。

米国トランプ大統領が4月2日「解放の日」に発表した関税政策が想定以上に厳しいものだったため、景気後退懸念が強まり、世界の株式市場は大幅に下落しました。しかし、その後、トランプ大統領が一部の相互関税を90日間停止したり、自動車関税の一部を引き下げ、さらに中国と交渉の意欲を見せる発言などが安心感につながって大幅に反発し、株式市場はリスクオンの展開となりました。



結局、米国株は大幅安の水準からNYダウは-3.2%の下落、S&P500は-0.8%の下落、ナスダックは+0.9%の上昇の水準まで戻して月末を迎えました。日本株については、日経平均株が4月7日に31,136.58円まで下落しましたが、大幅に反発して月末には36,045.38円まで戻して前月比1.2%上昇し、TOPIXは+0.3%の上昇で1ヶ月を終えました。

為替相場については、先月末に1ドル149円台だったドル円相場は月末には143円台まで4.6%円高が進みました。

そのような中で、ありがとうファンドは月間で-3.9%の下落となりました。主に円高によってドル建てのファンドの基準価額が下落したことによる影響を受ける一方で、金ETFが上昇したことによって下げ幅を抑制することができました。

今後の見通しですが、米国トランプ大統領の関税政策にマーケットや世界各国が振り回される展開が続くそうです。アメリカが自国第一主義に向かう中、トランプ政権の保護主義的な経済ナショナリズム政策はこれまでのグローバル化の流れに逆行するものであり、世界経済が分断されて、経済成長が鈍化し、世界的な景気後退に陥っていくリスクが高まってきていると考えられます。

一方で、トランプ大統領の地政学リスクへの対応により長引くウクライナ問題や混乱する中東問題等の解決に向けた進展が期待できるかもしれません。

ありがとう投信株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第 304 号 一般社団法人投資信託協会会員

このレポートはありがとうファンドの運用状況等を開示するための情報提供を目的として、ありがとう投信株式会社が作成したレポートです。信頼性が高いと判断した情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。投資信託の取得を希望される方は、必ず目論見書の内容をご確認の上、ご自身の判断でお申し込みください。

いずれにしても、今後も世界経済は当面の間、米国トランプ政権の政策に大きく左右される不確実な状況が継続していくと考えられますので、世界株式市場はボラティリティの高いマーケットになると思われます。

ありがとうファンドでは、引き続き様々な国・地域に国際分散投資をしてリスクを分散しながら、世界経済と企業の成長の恩恵を享受するとともに、地政学リスクやイベントリスク、インフレリスクへのヘッジとして金(ゴールド)への分散投資を継続することでダウンサイドリスクを抑制していきたいと考えています。



「R&Iファンド大賞2025」受賞

この度、皆さまのありがとうファンドは「R&Iファンド大賞2025」の「投資信託10年部門(外国株式コア)」で優秀ファンド賞を受賞いたしました。2021年、2018年に続いて3度目の受賞となり返り咲きとなりました。

今回、優秀ファンド賞を受賞することができたのも2004年9月のファンド設定以来、多くの皆さまにご支援いただいたおかげであると感謝申し上げます。誠にありがとうございます。



部門	カテゴリー	賞
投資信託 10 年	外国株式コア	優秀ファンド賞

今後もありがとうファンドは、ボラティリティの高い不安定な相場環境でも短期的な相場変動に惑わされることなく、お客さまから託されたご資金を長期投資で世界経済及び企業利益の成長の恩恵を長期で享受できるように国際分散投資をするとともに、地政学リスクやイベントリスク、インフレリスクに備えて金(ゴールド)にも投資することでダウンサイドリスクを抑えながら安定した運用成果の提供を目指して運用を行って参ります。

今回の受賞を励みとし、弊社ではこれからもお客様のために優れた運用成果の提供を目指して運用していくとともに、お客様の資産運用を成功に導く伴走者として一生涯サポートできるよう精進して参ります。

引き続きありがとう投信をご愛顧いただきますよう何卒よろしくお願い申し上げます。



ありがとう投信株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第 304 号 一般社団法人投資信託協会会員

このレポートはありがとうファンドの運用状況等を開示するための情報提供を目的として、ありがとう投信株式会社が作成したレポートです。信頼性が高いと判断した情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。投資信託の取得を希望される方は、必ず目録見書の内容をご確認の上、ご自身の判断でお申し込みください。

積立投資のすすめ！

長期投資には、コツコツと分散しながら長期に渡って購入する「定期積立サービス」がおすすめです♪

「定期積立サービス」とは

…毎月決まった日にお客様が決めた金額を、自動で購入してお客様の資産をコツコツ積み立てていくやり方です。引落とし手数料も無料♪お忙しい方にもおすすめの投資方法です。



①『無理なく続けられる』

お手元にまとまった資金がなくても、毎月少しずつ積み立てることで大きな資産へとつながっていきます。貯金感覚で続けていきながら、複利効果でリターンチャンスとなります。



②『リスクを分散』

定額での購入で基準価額が高い時に少なく、安い時に多く投資することができます(ドル・コスト平均法)。相場が良い時も悪い時も投資を続けることで、平均買付単価を低く抑える方法です。

③『時間分散』

タイミングを分けることで、リスクを分散することができます。時間を味方につけることで、長期でじっくり投資を続けることができます。



タイミングを見計らうのではなく、
時間を味方につけていきましょう！

期間	平均取得単価	損益
1年	36,225円	▲5.0%
3年	29,914円	+15.1%
5年	27,246円	+26.3%
10年	20,939円	+64.4%
初回(2004年10月)から	13,470円	+155.6%

投資信託をいつ買えばよいか？とのお客様の声が多いですが、投資信託は、タイミングではなく、時間での分散が効果的です。長期で常にタイミングを計ることはとても難しく、かなりの労力を必要とし、それでも確実にいいタイミングで買える保証はありません。

それよりも、ゆっくりと長い時間をかけて、コツコツ投資していくほうがはるかに続けやすく買付単価を平均化されることで、分散の効果が得られます。

＜ご参考＞毎月1万円積立した場合		
期間	投資額	評価額
1年	12万円	11万4039円
3年	36万円	41万4293円
5年	60万円	75万8089円
10年	120万円	197万2847円
初回(2004年10月)から	247万円	631万2623円

2025年4月30日現在(基準価額:34,425円)

※上記表は毎月同一金額を継続して積立した場合の平均取得単価となります。

※積立による購入は将来の収益を保証、基準価額下落時における損失を防止するものではありません。

※計算過程で出る端数の処理等、損益比率計算過程において簡略化した計算式を用いています。

🌸 今月のFP情報コラム

弊社FPが家計に役立つ様々な情報を毎月発信していきます！
皆さまの金融リテラシー向上の一助にもなれば幸いです。

金利引き上げで気になる定期預金の基本と注意点

日銀のマイナス金利解除の影響で金利を引き上げる金融機関が増えています。少し前まで「預金しても増えないから…」と言われていましたが、定期預金について気になっている方もいるのではないのでしょうか？定期預金には様々な種類があり、その違いなど、意外に知らないことがあるかもしれません。今回は、定期預金の基本や種類、注意点についてまとめました。

定期預金とは

定期預金とは6ヶ月、1年、3年、5年、10年など預入期間を事前に決めて、金融機関にお金を預ける金融商品です。原則、指定した期間(満期)まで引き出しができない代わりに、自由に引き出せる普通預金に比べて金利が高めに設定されています。



■定期預金の主な種類

定期預金の主な種類は、一般定期預金、大口定期預金、積立定期預金などがあります。



一般定期預金は、まとまった金額を一括で、一定期間預け入れるタイプです。一般定期預金のうち固定金利の場合は、預け入れた時点での金利が満期日まで適用され、変動金利の場合は、適用される金利が6ヵ月ごとなどで変更されるのが特徴です。また、一般定期預金には、一定期間預ける「定型方式」と、預金者が満期日を自由に決められる「満期日指定方式」があります。

大口定期預金は、最低預入金額が1000万円以上の定期預金です。積立定期預金は、普通預金から定期的に一定額を積み立てるタイプです。

■定期預金のメリット・デメリット

定期預金は、普通預金よりも金利がやや高い、元本割れがない、預金保険制度の対象のため一定額まで元本と利息が保護されるなどのメリットがあります。一方デメリットは、株式や投資信託と比べて運用効率が低いことやインフレによって資産が目減りする可能性がある点などがあります。また、原則として預け入れ期間中は引き出すことができません。満期前に引き出すと「中途解約利率」や「期日前解約利率」が適用されるため、預入時点で想定していた利息を受け取れない恐れがあります。



■定期預金が満期になったとき

定期預金が満期になった場合、大きく分けて「自動解約」されるものと「自動継続」されるものがあります。「自動解約」は元金・利息を合算した金額が、普通預金口座に入金されます。対する「自動継続」は、自動的に同じ期間と条件で再預入される仕組みです。利息(税引後)を元金に組入れて継続する「元金自動継続」と、満期時の利息(税引後)は普通預金口座に入金され、元金のみを継続する「元金自動継続」の2種類があります。

定期預金の注意点

■金利だけではなく、期間も注目！

定期預金の金利は年利で(1年預けたときの元本に対する利息の割合)で表示されます。預入期間が1ヶ月や3ヶ月、6ヶ月といった1年に満たない場合でも、年利表示されているため注意が必要です。

利息の求め方

$$\text{預入金額(元本)} \times \text{適用金利(年利)} \times \text{期間(年換算)} = \text{税引き前利息額}$$

例えば、100万円(元金)を年利2%で3ヵ月預け入れた場合の利息を計算してみます。

税引き前利息	$100\text{万円} \times 2\% \times 3\text{ヶ月}/12\text{ヶ月} = \mathbf{5,000\text{円}}$
税引き後利息	$5,000\text{円} - (5,000\text{円} \times 20.315\%) = \mathbf{3,985\text{円}}$

金利は基本的に税引き前で表示されており、税率20.315%の税金が源泉徴収されます。一見、高そうに見える金利でも、金利優遇が「最初の3ヵ月」など期間限定の場合もあるので、金利だけで比較せず、期間も意識しましょう。

■セット商品って？

金融機関の広告やホームページで「マネープランセット」や「退職金運用プラン」など、「高金利預金」をうたう商品を目にしたことがあると思います。これらは円定期預金に加え、外貨預金または投資信託などを同時に申し込むもので、金利優遇を受けるには預入額〇〇万円以上や預入総額の50%以上を投資信託や外貨預金にするなどの条件を満たす必要があります。それぞれの注意点をみていきましょう。

① 円定期預金 + 外貨定期預金

外貨預金は為替変動の差益で得ることもありますが、反対に損をしてしまうこともあります。円安の時に預けた外貨の為替が変動し、円高になれば、得られた利息を加味しても為替差損が大きい場合、元本割れすること考えられます。また、外貨の預入・引出しには、所定の為替手数料が発生します。為替手数料の金額によっては、受け取る金額が預入時の金額を下回る恐れがあります。セット商品の円定期預金は3ヶ月などの短期間のものが多く、為替リスクや手数料によっては高金利のメリットを享受できない可能性があります。さらに外貨預金は預金保険制度の対象外です。つまり、金融機関が破綻した場合、預金残高が保護されません。



② 円定期預金 + 投資信託

投資信託のセット商品では高金利に注目してしまいがちですが、円定期預金で少し高い金利が付いても、投資信託の手数料が割高な場合、預金の利息を上回る手数料を支払うこともありうるため注意が必要です。投資信託には、販売手数料、信託報酬(運用管理手数料)、信託財産留保額(解約時手数料)など、様々な手数料や課税口座の場合、売却益や分配金に所得税や住民税が課税されます。また、投資信託は、預金とは異なり、運用成績によって元本が減少する可能性があります。

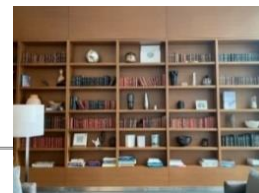


「預金」に対して「安心・元本保証」というイメージがあり、安全だろうと思う方も多いでしょう。しかし、期待していた利息が得られなかったり、場合によっては元本割れしてしまう可能性のあるものもあります。高金利に魅せられがちですが、「なぜ高金利なのか」を考え、それぞれのリスクや手数料などを理解したうえで、預けるかを検討しましょう。



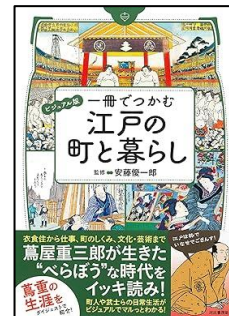
ありがとうの本棚

弊社役職員が最近読んだ本を紹介させていただくコーナーです。
資産運用や投資、金融や経済全般に関わらず様々な書籍を幅広く取り上げていきます。



～今月の一冊～

ビジュアル版 一冊でつかむ江戸の町と暮らし 単行本（ソフトカバー） - 2024/10/28 安藤 優一郎（監修）



NHK 大河ドラマ「べらぼう～蔦重栄華乃夢噺～」ご覧になっていますか。
今月は、大河ドラマの主人公蔦屋重三郎（つたやじゅうざぶろう）が生きた江戸時代のあれこれをビジュアル版で分かりやすくまとめた1冊をご紹介します。

はじめに「べらぼう」は、江戸時代を舞台に、数多の浮世絵師・作家の才能を見出して世に送り出した出版人「蔦屋重三郎」の波乱万丈な人生を描いた物語です。物語はまだ序盤ですが、吉原遊郭の遊女たちや平賀源内との関係など、毎話見逃せない展開が続いています。

本書は、蔦屋重三郎の人となりや彼が才能を見出しプロデュースした芸術家たちとの関係にはじまり、一般教養として知っておきたい江戸時代の衣食住・仕事・町のしくみなどビジュアル版でまとめた一冊です。

例を挙げると・・・「江戸」と呼ばれた範囲は現在の東京 23 区の半分くらいの広さだったそうです。武士が暮らす武家地と寺社が全体の 8 割を占めており、庶民が暮らす町人地は 2 割にも達しませんでした。よって人口密度は1km²あたり 6 万人。現在の東京の約 9 倍もの超過密状態でした。庶民たちは、4畳半もしくは 6 畳一間のワンルームに、家族 5、6 人で暮らしていたようです。

今から約 400 年前にはじまった江戸時代ですが、食事や仕事、お風呂文化やファッションなど、1 冊を通して現在との共通点をたくさん発見することができます。興味のある方は是非読んでみてください。

毎月定期購入サービスのスケジュール

今後のスケジュールになります。各締切日に間に合わない場合、翌月の取扱いとなりますのでご了承ください。

	【新規で定期購入を申込】 【引落日座変更】	【定期の引落日金額を変更】 【定期引落日を中止】	【引落日】	【買付申込日】	【約定日】 (ファンドの購入日)
2025年 5月分	4月3日(木)	4月22日(火)	5月7日(水)	5月15日(木)	5月19日(月)
2025年 6月分	5月1日(木)	5月27日(火)	6月6日(金)	6月16日(月)	6月18日(水)
2025年 7月分	6月5日(木)	6月25日(水)	7月7日(月)	7月15日(火)	7月17日(木)
2025年 8月分	7月3日(木)	7月25日(金)	8月6日(水)	8月18日(月)	8月20日(水)

ありがとうファンド売買申込不可日のお知らせ

下記の売買申込不可日にお申込みされた場合、自動的に翌営業日以降の受付となりますのでご注意ください。

5月1日(木)	労働者の日	ルクセンブルグ	5月9日(金)	ヨーロツパの日	ルクセンブルグ
5月26日(月)	戦没者記念日／銀行休業日	ニューヨーク／ロンドン	5月29日(木)	キリスト昇天祭	ルクセンブルグ
6月2日(月)	銀行休業日	アイルランド	6月9日(月)	聖霊降臨祭	ルクセンブルグ
6月19日(木)	奴隷解放記念日	ニューヨーク	6月23日(月)	建国記念日	ルクセンブルグ

ありがとう投信株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第 304 号 一般社団法人投資信託協会会員

このレポートはありがとうファンドの運用状況等を開示するための情報提供を目的として、ありがとう投信株式会社が作成したレポートです。信頼性が高いと判断した情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。投資信託の取得を希望される方は、必ず目録見書の内容をご確認の上、ご自身の判断でお申し込みください。

ありがとうファンドのリスク及び手数料等について

リスク	当ファンドは、ファンドオブファンズであり、国内外の投資信託証券などの値動きのある証券に投資します。また、外貨建て投資信託証券に投資する場合には為替の変動もあります。なお、投資信託証券の組入証券の発行会社の倒産や財務状況の悪化等の影響により、価額が下落し、損失を被ることがあります。したがって、ご投資家の皆様の投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本が割り込むことがあります。ファンドに投資することに伴うリスクはお客様のご負担となりますし、ファンドへの投資による損益も全てお客様に帰属します。また元本及び利息の保証はなく、預金保険の対象でもありません。
手数料	申込手数料・換金手数料・信託財産留保金はありません。
信託報酬	ファンド純資産総額に年 0.99% (税抜 0.9%) 以内の率を乗じて得た額とします。 [実質的信託報酬 信託財産の純資産総額に対し年 1.40% ± 0.2% (概算)] ※当ファンドは他のファンドを投資対象としており、投資対象ファンドにおける所定の信託報酬を含めてお客様が実質的に負担する信託報酬を算出しております。
その他費用	ファンドに組入れる有価証券等の売買の際に発生する売買委託手数料(消費税を含む)及び税金等の費用は信託財産から支払われます。また、その他、信託事務の処理に要する諸費用、監査費用、受託会社の立替えた立替金の利息等についても、信託財産の毎月末加重平均残高が 120 億円以上の場合には、諸経費のうち 100 万円(税抜き)までは信託財産から支払われます。※実費の額は、今後組み入れファンドの追加や変更があった場合、変動してくるものであるため事前に料率、上限額等を表示することができません。

※リスク・費用等の詳細につきましては、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。目論見書のご請求は、ありがとう投信株式会社 カスタマーサービス部まで。【〒101-0047 東京都千代田区内神田 2-15-9 フリーコール 0800-888-3900】

■レポートで使用している指数・為替データの注記： 騰落率は、ファクトセットよりデータを参照し、弊社にて計算しております。

※資料に記載されている各国・地域市場の指数は他に断りの無い限り以下の指数を使用しています。

【日本株】→FactSet Market Indices Japan 配当込み(税引き前配当再投資)

【世界株】→FactSet Market Indices World 配当込み(税引き前配当再投資)

【米国株】→FactSet Market Indices United States 配当込み(税引き前配当再投資)

【欧州株】→FactSet Market Indices Europe 配当込み(税引き前配当再投資)

【新興国株】→FactSet Market Indices Emerging 配当込み(税引き前配当再投資)

■R&I ファンド大賞について

R&Iファンド大賞は、R&Iが信頼し得ると判断した過去のデータに基づく参考情報(ただし、その正確性及び完全性につきR&Iが保証するものではありません)の提供を目的としており、特定商品の購入、売却、保有を推奨、又は将来のパフォーマンスを保証するものではありません。当大賞は、信用格付業ではなく、金融商品取引業等に関する内閣府令第299条第1項第28号に規定されるその他業務(信用格付業以外の業務であり、かつ、関連業務以外の業務)です。当該業務に関しては、信用格付行為に不当な影響を及ぼさないための措置が法令上要請されています。当大賞に関する著作権等の知的財産権その他一切の権利はR&Iに帰属しており、無断複製・転載等を禁じます。

< 免責事項 | Disclaimer >

リフィニティブ・リップパー・ファンド・アワードは毎年、多くのファンドのリスク調整後リターンを比較し、評価期間中のパフォーマンスが一貫して優れているファンドと運用会社を表彰いたします。

選定に際しては、「Lipper Leader Rating (リップパー・リーダー・レーティング)システム」の中での「コンシスタント・リターン(収益一貫性)」を用い、評価期間3年、5年、10年でリスク調整後のパフォーマンスを測定いたします。評価対象となる分類ごとに、コンシスタント・リターンが最も高いファンドにリフィニティブ・リップパー・ファンド・アワードが贈られます。詳しい情報は、lipperfundawards.comをご覧ください。Refinitiv Lipperは、本資料に含まれるデータの正確性・信頼性を確保するよう合理的な努力をしていますが、それらの正確性については保証しません。





2025 年 4 月 25 日
ありがとう投信株式会社

ありがとうファンド(ファンドの宝石箱) 「R&Iファンド大賞2025」優秀ファンド賞を受賞

ありがとう投信株式会社(代表取締役社長:長谷俊介、本社:東京都千代田区)は、運用、販売する投資信託「ありがとうファンド(愛称:ファンドの宝石箱)」が「R&Iファンド大賞2025」投資信託10年部門「外国株式コア」カテゴリにおいて優秀ファンド賞を受賞いたしましたことをお知らせいたします。

これもひとえに2004年9月1日のファンド設定以来、多くの皆さまにご支援いただいたおかげであると感謝申し上げます。誠にありがとうございます。

今後もありがとうファンドは、お客様から託された資金を幅広い国・地域への国際分散投資による資産配分とアクティブな銘柄選択による厳選投資によってダウンサイドリスクを抑えながら、世界経済の成長及び企業の利益成長を享受し、長期的に優れた運用成果の提供を目指して参ります。

今回の受賞を励みとし、弊社はこれからもお客様の資産運用を一生涯サポートできるよう精進して参りますので、引き続きご愛顧の程何卒よろしくお願い申し上げます。



部門	カテゴリ	賞
投資信託10年	外国株式コア	優秀ファンド賞

(R&I ファンド大賞 https://www.r-i.co.jp/investment/fund_award/index.html)

＜本件に関するお問合せ＞

ありがとう投信株式会社 カスタマーサービス部

フリーコール:0800-888-3900 (9:30-17:00 土日祝・年末年始を除く)

■ありがとうファンド(2025 年 3 月 31 日現在)

<https://www.39asset.co.jp/39fund/>

- ・基準価額 :35,829 円
- ・純資産総額 :234 億 6156 万円



<R&Iファンド大賞について>

「R&Iファンド大賞」は、R&Iが信頼し得ると判断した過去のデータに基づく参考情報(ただし、その正確性及び完全性につきR&Iが保証するものではありません)の提供を目的としており、特定商品の購入、売却、保有を推奨、又は将来のパフォーマンスを保証するものではありません。当大賞は、信用格付業ではなく、金融商品取引業等に関する内閣府令第299条第1項第28号に規定されるその他業務(信用格付業以外の業務であり、かつ、関連業務以外の業務)です。当該業務に関しては、信用格付行為に不当な影響を及ぼさないための措置が法令上要請されています。当大賞に関する著作権等の知的財産権その他一切の権利はR&Iに帰属しており、無断複製・転載等を禁じます。

【ご留意事項】

■投資信託に関するリスクについて

当ファンドは、ファンドオブファンズであり、国内外の投資信託証券などの値動きのある証券に投資します。また、外貨建て投資信託証券に投資する場合には為替の変動もあります。なお、投資信託証券の組入証券の発行会社の倒産や財務状況の悪化等の影響により、価額が下落し、損失を被ることがあります。したがって、ご投資家の皆様の投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本が割り込むことがあります。ファンドに投資することに伴うリスクはおお客様のご負担となりますし、ファンドへの投資による損益も全てお客様に帰属します。また元本及び利息の保証はなく、預金保険の対象でもありません。

■お客様にご負担いただく費用について

【お申込み時】申込手数料はかかりません。

【ご解約時】解約手数料はかかりません。信託財産留保額はありません。

【保管期間中に間接的にご負担いただく費用】

・信託報酬

ファンド純資産総額に年 0.99% (税抜 0.9%) 以内の率を乗じて得た額とします。

[実質的信託報酬 信託財産の純資産総額に対し年 1.40% ± 0.2% (概算)]

※当ファンドは他のファンドを投資対象としており、投資対象ファンドにおける所定の信託報酬を含めてお客様が実質的に負担する信託報酬を算出しております。

・その他費用

ファンドに組入れる有価証券等の売買の際に発生する売買委託手数料(消費税を含む)及び税金等の費用は信託財産から支払われます。また、その他、信託事務の処理に要する諸費用、監査費用、受託会社の立替えた立替金の利息等についても、信託財産の毎月末加重平均残高が 120 億円以上の場合には、諸経費のうち 100 万円 (税抜き) までは信託財産から支払われます。※実費の額は、今後組み入れファンドの追加や変更があった場合、変動してくるものであるため事前に料率、上限額等を表示することができません。

ご購入に際しては、必ずありがとうございます投信が提供する投資信託説明書(交付目論見書)の内容を十分お読みいただき、お客様自身にて判断いただきますようお願いいたします。

以上

商号: ありがとう投信株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第 304 号

加入協会: 一般社団法人投資信託協会